の〇部脈本部

○○部酸は十二日同所の警備 について以来七回の敵の猛襲 を繰り、その内四回は全滅の

町であり、今回も赤開戦は第一大上海事機での最近であり、今回も赤開戦がれてゐる。 大学地であり、今回も赤開戦がれてゐる。 大学地であり、今回も赤開戦があり、今回も赤開戦があり、今回も赤開戦があり、今回も赤開戦がある。

本教師に 本教行したか、六回に を教行したか、六回に を教行したか、六回に を教行したが、六回に を教行したが、六回に を教行したが、六回に を教行したが、六回に

そつ僚らけは時なはッ

財検水のたつの贈告物

お樹葉すでに秋色濃

数変数ばかりか、ひご

梅林孝次中

尉の最期

行、やはり温れた植民地たることを暴露する

思ひがげなかつた。

--こんな育合で観髪の記

をよく知つてゐるであらう

本盤は相當永引くものと覺

十三日 を開始した。 を開始した。 を開始した。 を発達を企せ、 を発達した。 を企せ、 を企せ、 ををして、 をを企せ、 をを企せ、 をを企せ、 をを企せ、 をを企せ、 をを企せ、 をを企せ、 をを企せ、 をでする。 をでする。

種の含合で、盛しが継載に移ったの含合で、盛しが継載に移った。

の対条苦茶に爆破された間を 通つて醴料堂に出た、その境 がの豪毅然と敵方の監視を がの豪毅然と敵方の監視を がの豪毅然と敵方の監視を がの豪毅然と敵方の監視を がの豪毅然と敵方の監視を がのる。

をにも時々敵陣からの砲撃の なた、最長に別れて激験地と して名高い八字楷に向ふ

り り 中を演ぎると八字橋の袂に 出る

を しかし同方面を守るのは開版 しかし同方面を守るのは 以来几有る苦戦を切抜け一歩のたらろぎをも見せたことの ない勇猛〇〇部隊だ、部隊長 は 一次きく笑つた。 この時夏空を切つてわが軍の この時夏空を切つてわが軍の この時夏空を切つてわが軍の

機三機道走す

齊猛射に

て上海サ日漫國通一サ日午前 七時頃北江西路、海寧路方面 一帶に三、四百名の支那人に よる大掠奪が行はれたが、工 場定した、右は職場地區から の避離民が飢餓に追はれて食 種掠奪に出でたものらしく選 間民の食糧難は大第に深刻化

北四川路西側には大して被上、海在上、海在地域の変形が見ぬり

品多量供給

在留邦人へ

資極度の不足を告げ

以方針である

急角度で落下して来たもので 来艦膝浜艦オーガスタス號へ ル提督はみぎ事件に闢し収取 東艦膝浜艦オーガスタス號へ ル提督はみぎ事件に闢し収取 東艦隊浜艦オーガスタス號へ ので 米関司令官ヤークネト

得るやうにしてゐたにも知りる語は電燈により容易に関軍艦は電燈により容易に要により容易に要にいる。米

と軽重なる抗議を提出したとは遺憾である

栗組員の水兵一名即死、十八砲の流彈一發が浦東稅關碼頭

十八名重輕の十八名重輕の

傷碇分

負中東つの上

泊浦

米國極東艦隊旗艦オーガスタス號の一空において日支空中戦の最中支那側

上甲板に落下

施撃により制壓せられつ。 機機なるもりが軽艇よりの

を

つた

P

令官

嚴重抗議



9

日一十二月八 

中谷時計店旗部

政軍大房山附近に潰走 長幸店サー日發岡通)良 の西方 里村にあった約六 の海は井午後二時頃わが の機の偵察に着き大房山附 に潰走した

附が六良近〇十郷

東

附近に

大火災起る

加き情景から 上空に映き 上空に映き えて懐愴そのもの」 大大学通り火の海と化 大学通り火の海と化 大学通り火の海と化 大学通り火の海と化 大学通り火の海と化 大学通り火の海と化 である(午後八時) ・紡遂に 【上海廿一日砂園通】今朝の東和洋行附近に落下した敵の東和洋行附近に落下した敵の東和洋行附近に落下した敵の東和洋行附近に落下した敵の大部の事務所が設置され日本人自然とて被害相當多く一名即死二名電傷のほか負傷者七名に達し、門前にあつた自動車は ガラス窓は全部破壊さ 地へ歸還するや不地、所南へ赴る。於南へ赴る。於南へ赴る。於南へ赴る。 日本人三名死傷

労働者は世界的な職進をき 第三期病人(二)

南市方面

人事

往來

清

京

入れられるで聞いたごきにはなにか安心したやうな、はげまされたやうな気持になつた。 後田の講演がをはるこ、ひ でしきり覧問ご討選がつどき あさは電影になつた。 みんなお茶をのみながら、 かんなお茶をのみながら、

つたので、

ものもあつたっ

鐵路局 に全く灰燼に飾した

海軍省に対 服路局は十九日夜日本 市日宵島海軍武官から 市日宵島海軍武官から 南へ移轉

中一日發園通』昨夕敵中一日発園通』昨夕敵 に落下したが不設に終った がラス窓は全部破壊された、

灰燼に歸す

| 大海世 | 大海世 | 大海世 | 大海世

我爆彈命中箇所

【上海廿日發國通】廿日朝の

おが空爆は支那側に多大の損害を與へたが、支那側の調査によれば南市方面のみでもわが爆弾は次の場所に命中した江南造船所七、製鐵所三、龍華四、高昌駒二、龍華路

▲新田信好氏(新田ペルト大連支店長)二十日來京ヤマトホテルトホテル人高橋忠之氏(南梁)同門際ホテル人の場合とは(同)同人の一般信夫氏(同)同人の一般信夫氏(同)同人の一般信夫氏(同)同人の一般信夫氏(同)同人の一般に多真四郎氏(同)同人の一般に多真の形式(同)同人の一般にある。

がた。 映画や野球の話しまでした。 映画や野球の話しまでした。

▲尾坂一佐氏(華北實業公司)

支那避難民遂に

▲池田武司氏(天津航政局) ●近藤金大郎氏(鏖國自動車)

人居住地には被害なし

、暴動化

大家変の不足を告げる。 なほ右掠奪地域は は取敢へず牛纏その他を取混っ、なほ右掠奪地域は は取敢へず牛纏その他を取混った。なほ右掠奪地域は は取敢へず牛纏その他を取混ったが、大きを変大租界外に騙逐 長崎市ならびに第工會議所で、大きを変大租界外に騙逐 長崎市ならびに第工會議所で、大きを変大租界外に騙逐 長崎市ならびに第工會議所で、大きを変大租界外に騙逐 とも数ケ月は不自由せしめ はいます。 

た。もごもご、この製食は、からな験名をつかつたりして砂密な製食ではあつたが…… を必然を製食さいつたやうな

ちょつごはにかむやうに酸をかきながら、ごこかおざけた調子でいひだした。

れを明白に語つてゐる 南極的方針から積極的支那

ひさつこの問題を討論してみひさつこの問題を討論してみるだらう。 大な問題だぜ。 さ、鎌田がひきさつた。

て想愛は、重大なる響面の一 もへちまもなにもないだろう 『想愛はつまり實行で、 いやだね、古脂さん。対験 人がおちやらかした。 目了一町野門店本 面祝 店支

橋の向側路上には敵正規兵の 特がつてある を側に亭々と拳えた一本の銀 をの大木がある。この力强い 木は前後二回に亘り事變の激 大は前後二回に亘り事變の激 りにまで進出し猛烈な攻撃を りにまで進出し猛烈な攻撃を りにまで進出し猛烈な攻撃を もたれをはね返す、壺间にな ると敵は約三百米位に退却す るとして時々物離から狙撃す **聊いてゐる** 単兵士の餌にも不屈の に起つた、疲れを知ら

曜

戦地八字橋に

波れを知らぬ

〇部隊を訪

By

中変一般状况に離した午後九時州分副官談の「東京國漁」海軍省で

左のでは

如式せくで日

の廣徳空襲部録○○撥は配表した

は空

格納庫前に準備中の厳飛行を受け完全に爆破され、同を受け完全に爆破され、同を受け完全に爆破され、同を受け完全に爆撃には爆弾約入登を受け完全に爆撃に

るる、また虹口嘉興路橋東方 にある相當敷の敵部験に對し ではわが痉軍〇機が爆撃を加

したこと 33 海世

カー

日後國通」

一齊砲射におそれをなし爆彈も投下し得ず直ちに遁走廿一日午前六時五分敵機三機は軍艦○○の上空に飛來

爆弾も投下し

得ず

口 ク

7

北四川路を守る

が

艦から

0

総局警察分署前を過ぎて約二 ル日午後四時楊樹浦方面戦線 ル日午後四時楊樹浦方面戦線 でラエーに事を走らせた、エ 工工線十

墜落機中から僚機

四、五弦小鉄弾が飛んで来る 四、五弦小鉄弾が飛んで来る 一同運轉手を開まして全速力 り入れた、黄色い黄浦江上に り入れた、黄色い黄浦江上に 時とて何時もに倍した動々し たを覚える

で租界線突破を

しがに乗力ると

攻撃で全く職意を失 一百छ一元で買つて

四川路の生命線一帯を被事を換るとなべて、放映を相手に夜となべて放映を繰返してものでいた。

佐野〇〇隊長意氣軒昂 九日午後二時から鼠の前を思いた北四川路の〇〇本部で左の如く語つた 十三日から十八日夜にかければ竹近を根據とする大部隊は計動度に亘り猛烈な砲隊は対の如き沈敷を守つて のたが、自衛上已むを得ず

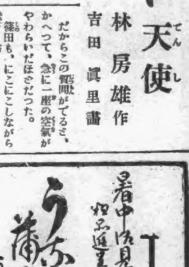
福泰直氏(第一工業公司)日本京帝都ホテルの東京帝都ホテルの東京帝都ホテルの東京帝都ホテルの東京帝都ホテルの東京帝都ホテルの東京帝都・アルの東京帝都・アルの東京帝が東京帝が東京の東京の東京の東京の東京の東京

その日く 労働者の一人が大きな聲をだ まだ類つべたの赤い、若い また類である。 教育する座談的研究會であつものではなく、初歩のものを

がきたら、微愛はでうなるん 得同盟委員長だ!』 談がつざいた。 『あつはつは、常面の問題は よう、よう、想愛の自由獲

ひごしきり、笑ひごゑでだ





キり織たちはこまるからなあ 相手の骸をみかへした。 『ごうかなつてくれなけりや さ、また頭をかきながら 中には、さつそくひやかす その言ひかたが、おかしか 一同はざつさわら 新京名物人家の食点 たら近里 モニュンムと

アの子弟でも自分の階級さ級かされたさきには、なんだかかされたさきには、なんだか

この運動にさびこめば、う をきるだけの男氣があるなら 報劇演

間日三りよ日八十二

日午後四時より中級俱樂部に 日午後四時より中級俱樂部に 於て創立第一回理事會を開き 皆川激育司長、平野保健體育 科長、田中體育聯盟主事、長 島保健體育科書記長以下關係 者出席かねて創立準備委員會 に於て立案された役員並に規 がについて審議決定し併せて 地方について審議決定し併せて を持ちないてを表する。 というについて種々打 を対した。 というについて種を対した。 というについて種々打 を対した。 というについて種を対した。 というについてを対した。 というについた。 というにした。 というにも、 というにした。 といるにした。 といる。 といるにした。 といるにした。 といるにした。 といるにした。 といるにした。 といるといる。 といるにした。 といるといる。 といるといる。 といるといる。 といる。 といる。

建國体操大會

九月十九日西公園競技場で

体操協會第一回行事

なて業出すべ

あって、

武官、特殊會社、民間功器與多列者は日満兩國官吏、

民間功勞

有及び全國地方民代表中よ

へ選を行ふ

政府主催要領決まる

大京南となり廿一日午前

水氾濫し頭道溝理立地は所ドを示し市中到るところ雨

てゐる、新京中央**觀象合の** 警の被害あるものと見られ

フラリと行方が

不明となる

言を換業務を開

| 「日延期二十二日正午から開

とになつた

朗らか 八島校同窓會

金泰で「げてもの腰」

げてもの展

原駒子

主

燈

\*\*\*

\* \* \* \* \* \* \*

ンに向け出鍵した

などの制服の可愛らしい同窓や商業生徒、錦ヶ丘高女生徒、錦ヶ丘高女生徒

糖即賣がある、げてものの意味は日常極く手近に用ひられた品で無名職人が作り、日本各地の土地特有の匂をとつた質素安價な品を云ひ、骨護品は上手と云つて名工によって作られ技巧をこらした由緒ある貴族的趣味であるに反し下手物は並風の下手物と云ふ言葉は大衆的な工鑑品である漢列品中には時代水指、花壺古潮戸油壺、目間代水指、花壺古瀬戸油壺、日間

けふの新京競馬秋季第二次第 一日は雨天の爲休場となり、 明二十二日(日曜)二十三日 (月曜)に順大繰延べられ閉

加害者は目下取調中

満鮮運轉手が民生部前

特別市長春大街二〇九飛細姫 世れ太田功(二三)は二十日 正午外出したまゝ鹽宅せず同 並土井健次郎氏より慣讐署に 社立井健次郎氏より慣讐署に から家出したものではないか と見られ目下捜査中である

| 會社では九月一日から木 | ブールで開催強定であつた新
フェルで開催強定であった新 雨で日延

らの降雨にも拘らずまだ暑中、正午から同校講堂で開催折か 生が明日校長先生を

悦ちゃん

井染四郎

山本體三郎

ち

面白い物語りをし、W であったで和やかな同窓會

新京競馬

制度に於いて開催される、總 のでは二十二日午後一時から のでは二十二日午後一時から 會後記念撮影を行ひ懇親會を 商業校同窓會

開催の豫定である 開催の豫定である 數島高女同窓會

成落築新

ます

の御愛顧

御引立賜ります樣偏に御移轉營業致し居ります故

アマ新築中の店舗漸く竣成致し同時に 役引立に預り有難く厚く御禮申上ます 今上ます扨て弊店配町にて營業中は多大

須永代議士 社会大衆 第須永代議士一行は二十三日 第項永代議士 社会大衆

一齊防疫實施

佐は二十日着任した 安寧股長に流任の齊藤八七幡 安寧股長に流任の齊藤八七幡

連に歸任した

三谷條約局長

師撫順へ

健協會の依赐に

一十一日長島同

後忠霊塔参拜水で市民早起會前で日の出を拜し(新京日の出を拜し(新京日の出を拜し(新京日の前で日の出を拜し(新京日の前で日の出を辞し、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、 日の出を拜す集

と教會

事務員募集

コニ、四日潜在山土、四日潜在山土、四日潜存の地域を観察後、吉林を經過が表を終って、四日潜存のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、四日潜存のでは、四日潜存のでは、四日潜存のでは、四日潜存のでは、四日潜存

附の事 右應募者は至急履歷書及寫眞御送市內に確實なる保證人要す 銀 市内に確實なる保護人要で

銀パレス營業事務所

傷名フランス\*テル は態々御参列を辱し有難度御禮故本會會長明渡高一告別式の際

面談時子前中面談優週採用 9件 = 三服 二六店

を望むを望む 一

名名 保證人を憂す

洋食材料、

御土產品

P

シャ飴

通橋本日

願ひ申

京 半

六十錢 **一**均 新

◇日支事變特報第十九 P 第廿二報

臺線命生

# 九月十六、七兩日大同公園で

大臣の式詞奉式、國務總理 これを記念する國都建設記念式與は來る九月十六、十七の兩日大同公園 ある筈、式 於いて政府主催により左記要領により擧行されることとなった 都建設の第一期五ケ 典式 央で篝火搭點火式を舉行、九月十五日大同廣場中 参加し一萬人の合唱を行 参加し一萬人の合唱を行 脱賀行進及び提灯行列 し崩壊

施する筈である

3、市民祝賀の夕べを行ふ 3、市民祝賀の夕べを行ふ を作製、パンフレット、 を作製、パンフレット、

忍怖炭疽病發

軍用路新街で馬不安

合町内會共同で募集した賦問ー滿鎖新京支証地方課附屬地聯

四千個に達す

**龜裂四ヶ所極少部分の破損** 雨と新京保線區管内

朝位の降雨ではまだ氣遣ふ程一の外の極少部分の破損で今日、四ヶ所の極少部分の破損で今日、日本のの一般を表現している。 程の破損箇所も見らけられずころ列車運行に支障を來たす 既報去る十四日祭哈爾盟商都 において暴戻なる支那兵のた め肚烈なる殉職を選げた電々 の批烈なる殉職を選げた電々 の世別なる殉職を選げた電々 の設骨は二 京着の设定である 

首都を後ろに

であるである

委員長の招宴を中央飯店で名に勢列しない功等者約一千に参列しない功等者約一千

・建設事業援助の民間功勞者と関る品頭では感謝状

**協和精神の指標を目的と** 

議に着手した大同劇團は

東軍柴野少佐の斡旋に依銀星劇團等を一丸とし脳

り創立を見る選びとなつ たが之が第一回創立記念 たが之が第一回創立記念 を演を来る二十八日より 三十日迄西廣場漸鐵社員 長樂部に於て公開する事 となり當日の出し物には

學術大會出席

徐特別市長

京を出發するが、同大會終了 保長岸水喜三郎氏は二十一日二十三日午前十時發はとで新 轉した前新京支祉地方課地方順に於て開催の日本恩術大會 本溪湖蒲鏡地方本務所長に榮順に於て開催の日本恩術大會 学 水氏 赴任

赴任や視察する人々

廿日大連へ 池長官

新

室貸

日本橋アパ

第(3)年二四人

炊事

昭和十二年八月廿日

大林組新京林和會

年前十時酸はとで家族同伴赴 地地方委員區長其他一般市民 地地方委員區長其他一般市民

御影

中里地方法院長等といるに大年の世地方法院長、下田檢察官長、下田檢察官長、下田檢察官長、下田檢察官長、 〇日満人何れに

並保長 中氏田 田 希 (司 巻 完 高 質法部) 武三滿消茂

あす(二十三日)

滿洲帝國體操協會創立

主同常同同理同 事 務 事 理 山久事于田保黑

規約も決る

り完了したるもの………一世二、 来權せるもの………写社工、不充分なるも抜は規定道

宮脇情報處長 民多數の見差裡に歸國の途に これ午前十時發はとで日滿官 民多數の見差裡に歸國の途に 松坂刑事局長 ハルピンへ

ため來京した松坂刑事局長は満洲における司法制度視察の

午後零時半 月二十二日 入場式

たが、客つて多

操▲多加資格一、協和

さ、 連定内の は、 連定は無 の協イ、 報定は無

なけれたか、 高型なかったか、 高型なかったか、 であったか、

滿洲國一電

んと左

断……十點、以降に優秀なる

技を完了

了したるもの…… 六點、三、相當良好

機四年 技會

球大會 西公園球場) 京一電

▲七・三〇子供と家庭のタベ (東京・名古屋)杉井幸一外 ・マハ・五五ラザオドラマ(大 ◆敷島→女校同窓會、 ★秋季第二大競馬第一日 今晩の主なる資際放送一 京商業學校同窓會、午後 午前十

高級映畵の殿堂

寶 祭  $\exists$ A ....良 B 秀 藤山郎・椿澄枝 入江たか子 東日・パラマウ 高田稔。 ン 千葉早智子 劇

けふからの如く新興第二番線にする中ネマサー日よりの番組



●一白の人 精神を震集して 一事に專念せば末吉となる 度と酉と辛が吉 し些事と難認せにせぬが吉 乙と丙と丁が吉

殊に良好に向ふ

一般なれば

となるべし

**『に絵覧し得る図簀的図史映一間の歴史を数時間にして如** 松竹で製作

即

着々は北支の戦烈なは擴大する折から第一線の島軍将士と 共に決死の活躍をついけてる 大に決死の活躍をついけてる 大に決死の活躍をついけてる 大に強死の活躍をついけてる 大に強死の活躍をついけてる

マ東洋一の大別場、関際関係であるとして、 「極彩色映畵で、原作はアレキサ 関係を変加決定した。 「本変すと舞踊祭』とと映畵で、 で、原作はアレキサ 関係を変加決定した。 で、原作はアレキサ 関係を表す、原作はアレキサ を表するるもした。 で、の司會の名書とした。 で、の司會の名書とした。 を表する。 をまする。 をまる。 をなる。 をなる。

病室、本館、別館入院隨意

新京建國路四一〇

五三五巻

通州悲話肉彈

新興大泉作成

最終篇の完成まで三ヶ年を要成を擔任し今秋より製作開始

が対する。

後 機、林瑠美鱶、節田文子罐、節田す H 一乞御來 H



可 辯護士師大等

月八 # 日 曜 H 新人ダンサー 後二時よ 多數來場致しました ダ 時ま 



出來得るもので有りますから何卒御下

命の程御順申上げます

**發賣致しますが同券は無期限に御使用** 

尚右期間内に開業記念二割引撮影券を

影撮引割念記業開

期間八月至世 **日日**  撮影を致しますから何卒御用命の程懇 **佝獨立開業記念として左記の通り割引** 層の御鞭撻綱引立の程切に御願申上げ

斯業に精進いたす可く何卒舊に倍し一 扱而私事藤坂寫眞館在勘中は一方なら に於て八月十一日より私立開業致す事 に相成り皆様の御期待に添ふべく鋭意 上げます就きましては今般左記の場所 ぬ御愛顧を蒙り誠に有難く厚く御禮申

と御慶び申上げます 酷暑の柄皆々樣には益々御健勝の御事 拶

挨

(クロネコ美粧院前) 話③六三〇八 木康

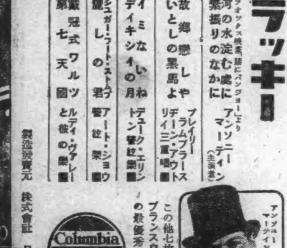
新京東一條通り



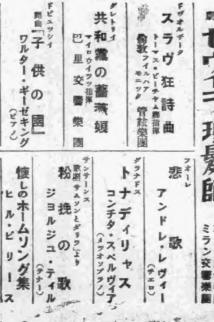
仕 奉

番八〇六六③話電·前座春長京新

生衛で味美 事食むと茶版 長延の庭家御



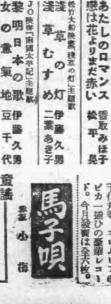






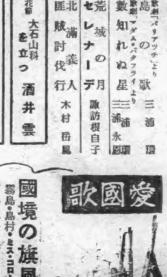














の移出禁止又は移出

最悪の事態を強いている。 最悪の事態を強いに局面を担いて即時を動物では、 をとして取引を見つくかる、事連は でである。 をして取引を担当して自当体にも をして取引を担当しての論とと共に中南 をして取引を担づし、本のが最近の倫別 をして取引を担づし、本のが最近の倫別 として取引を担づし、本のが最近の倫別 として取引を担づし、本の、事連は として取引を担づし、本の、事連は として取引を担づし、本の、事連は として取引を担絶してる。 をして取引を担絶してる。 をして、事連は と共に中南 と共に中南 として、事連は として、本述に、本述にも として、本述に、本述にも とは、本述にも となる。 をしてる。 をしてる

寫沢北

電の間と四次の方

新京キネマ

漢製版町

效果は一定限度に止

まる

財政經濟對策南京政府が採った

曜

國營檢査に關

大連業者希望

### 入許可制

「東京國通」吉野商相は臨時 用に關し事實上の総入許可制 ・政府は職時事變に際し間 ・、政府は職時事變に際し間 ・、なほ同法案にはこのほか ・、就行期間は ・、本は同法案にはこのほか ・、とにはゞ決定したので、こ とにはゞ決定したので、こ ・とにはゞ決定したので、こ ・とにはいまで、とがき至急條文を ・をなる命令をなし得ること ・とには、とづき至急條文を ・とがきを ・とがする ・とがな ・とがな ・とがな ・とがな ・とがな ・と

によるを最善とす ではないかとみられる のではないかとみられる のではないかとみられる

事際斯拓乙甲新磷先毛新郵魯炭新品體新新取

中散

春

機原鐵羊線を小帽精木紙人玩錦鐵陶植毛メ絹織機鐵人生綿織 被油 入の参 絹 織製磁物織り織板被 顧及 毛 他粉子糖材類糸具糸品器油物ヤ物詰類 絹糸物出 び 市 花 製 料 油 品 品 七 油 品 品 二一四四九二四四 一九八八一二二三四四八一九八八八三六三〇大九二五三七八九九九三五四四九一九六七一三五〇八九六七四二一三二六二二六九三五五八五八九五〇七四五八五五〇一四一九七六九三二三四四九八九

(研京帥社前)

各地商

88255556余

なほ協定遠反に對する制裁規程は別に設定せず、各銀行のモーラル・サポートにまつこととなつた、外國銀行に對しては正金より協定設置を傳達加入を求めること」なつてゐるが外國銀行筋でも勿論これに参加するはずである

産計畫は本十二年度より近衛 【京城支局】總督府の産金増

大月限限 三章 (1) 三章

11.30 3.20 7.10 妾の弱點 12-43 4-38 8-23

記予告篇 日まで 2.00 5.50 9.40

座キネマ

俠太平記 金太(後篇) 樂園。合唱 **外松美津校主演** 邦オンパレード ◇近日公開◇ 豐樂劇 キノ正廣監督作品 場

帝都キネマ ユース 12.05 4.05 8.05 ラ子12 12 4・12 8・12日 階踊る百萬兩 12.00 3.38 7.16

0 その妹 座 血沫の酸性

新京丰李 附の /1: 命候台灣 11.45 3.87 7.29 悦ちゃんの涙 北支事奏ニュース 1.11 5.08 8.55 怪談牡丹燈籠 2.29 6.21 11.1785

1.12 5.27 9.42

業相談所 下さい は御儒用名 が御 の營業

華遊覽船 2.30 6.47 2.50 7.07 艦隊を追つて

の資家御客内 映岸

茶



所 在 地 州金、江州社、門間、井龍、福拉蒜、剛舎 4 斉、化稅 蘇子宫。普麗君、森林。據山、香原。山城區 、杯吉 。屯家范 、最主公 、翻奏本

和 洋 洋 或 店 頭痛出流 菓 煙 子 草 酒 豆 御御 大 家贈 福 庭答 喫 用用 茶部新 迅 3 速 かま 五九 配 設

AL AL ALUM CANTALISM

自由 世 一帶道具 0 加 藤陶器店 陶器店

- mile

返返金品

最 日金の値上り 近 0 趨 大連は無税浩……… のまゝで陳列してございます ・ は無税浩…… のまゝで陳列してございます をご存知でせう

六四四四 ② 需表代目丁二町速浪速大



おおおようである。
 は一つの疑問符である。
 は一つの知きは著しく機関的な情報出来以こともない。
 は一を告げて居り、世界市場で表面は一年延期されている。
 は一の親の意は、大学リスでに於いては層鐵の輸出を上表で表面に終まったが獨立製鋼會社の保薬再開する。
 は一つの疑問符である。
 は一つの知きは著しく機関的な情報と表面に対する。
 は一の知うは著しく機関的な情報と表面に対する。
 は一の知うは表面に対する。
 は一の知うは表面に対する。
 は、表面に対する。
 は、表面

一一芝銀行
中田取締役幹任
カ 中田取締役を群任
れ 田萬蔵氏が今回取締役を群任
して現大阪支店長春藤和氏が
来月六日の定時總會で現職の
まゝ新たに取締役に轉任され
ることに決定した

(八月三十一日前場) 商况欄

御希望の向は

語の四一四五 語の四一四五 語の四一四五 語の四一四五 語の四一四五

本日の空家

豊楽劇場 画御案内

新京卡之

(下) 〇〇にま

ける我陸戦隊就車

王

我軍に射落された敵機のパラシ

### AL MA

4U 朝 【頁二十刊夕朝紙本】

造骨六十三柱 北平登 別旋 北平十日登園道 00年 は北一日午前十時自動車で北 東の最茂勝士六十三柱の遺骨

### 起に塗 軍

が方損害なく七氣旺盛なり、傷撃の兵管ならびに無線電信所を覆滅しその他にも多大の損害を與へたり、爆撃を實施し、張家の兵管ならびに無線電信所を覆滅しその他にも多大の損害を與へたり、爆撃がするに決し、廿日午後闘東軍察哈爾作戰軍に屬する飛行機の一部は張家のに對し果敢な祭哈爾省内に侵入せしめ満洲國に大なる脅威を與へつゝあるので、關東軍は斷乎同方面の敵騎東軍發表=暴戾なる支那軍が土肥原、秦德純協定ならびに停戦協定を破つて强大なる兵力 察哈爾 戰 軍 せ ば斷

部は参加し内豪軍の士氣は大いに昂揚してゐる損害を與へて之を安林諾爾(公會西方二十キロ)西方に撃退した、本戰團に開東軍飛行除の一品)約二千の攻撃を受けたが「内豪軍第○○師の一部とゝもに果敢なる逆襲を試み敵に多大の豫て張北の北方約四十キロ公會に出動中の内豪軍第○○師は廿日拂曉以來敵騎兵第七師(門炳豫で張北の北方約四十キロ公會に出動中の内豪軍第○○師は廿日拂曉以來敵騎兵第七師(門炳

飼蛇里村に陣地構築中の支那

防禦陣を突破して敵の本線を飼いて敵陣を粉砕した、防禦陣を突破して敵の本線を飼いて敵陣を粉砕した、 (天津廿一日發國通) 安那胜 が軍

用)

TH

この最関におい

敵は数百の死體を難して潰走し

わが軍はなほ砲路中で、相前後して敵の第一、

傷若干名あるも損害像少の見せり、わが方に駿死四名、負 平漢領方面のわが〇〇部隊は中漢領方面のわが〇〇部隊は

青島

高地を占據 良郷西方の 第二第三第三

地に瞬還した、機管には七小時風圏内を突破して物達とりで、機能機は登動機ではつて物達として物達をして物をできなって物をできなって物をできない。

我空軍、北停車場敵陣 浦東砲兵陣地を爆撃 地ど

下、敵の砲兵陣地に多大の損害を與へたり
「上海廿一日發國通〕廿一日午後六時廿分わが○○機三機は浦東上空に現れ、敵陣地に爆弾投行した

支那軍参加を禁止

北平方面に向ふこと」なっ 廿二日午前九時天津發列車で

人事往來

は、また〇〇殿長の指揮する〇〇部殿も敵の猛撃に對し反撃警襲、敵は拂鴨瀬く沈默した。この拂鴫殿においてわが軍は値か四名に指導した、また〇〇殿長の指揮する〇〇部殿も敵の猛撃に對したり激験の後敵を租界境界線まで撃退、四時四十分頃には敵軍を租界外で便次際が一體となつて小銃、機関銃の十字火をわが〇〇殿にあびせがけたのでわが方もまたこれに反撃を加へたが、市政府前面の敵よりび便次際が一體となつて小銃、機関銃の十字火をわが〇〇殿にあびせがけたのでわが方もまたこれに反撃を加へたが、市政府前面の敵よりび便次際が一體となつて小銃、機関銃の十字火をわが〇〇殿にあびせがけたのでわが方もまたこれに反撃を加へたが、市政府前面の敵よりび便次際が一體となつて小銃、機関銃の十字火をわが〇〇殿にあびせがけたのでわが方もまたこれに反撃を加へたが、市政府前面の敵よりの負傷者を出したのみで敵軍は数十名の死職を遺棄して逃走した

「東京國通」朝日新聞社ワシトン特電によれば、廿一日 上海駐在米國總領事は上海在 留米人職祭飛行士全部に對し 支那軍に参加すべからず、且 であることを證明する ため毎日總領事館に顔を出す べしと訓示した、なほ國務省 は米人飛行家の從軍を喰止め るため支那行の旅券は萬巳む

便衣除放火

酒度映

旅社裏に火災 北四川路、虹口

▲蜂川熊太郎氏(祀者)同中本テル

▲大串石藏氏(頻楽)同 都キ

▲中村義秋氏(官吏)同 教授)関

九江爆撃 (海軍武官) 極烈な砲撃を浴びせられしもわが方に損害なし 「「上海サー日設闘強」 凝電武官盤競表=廿日夜愛更わが海軍空襲等 ない ととよりの環境によると同地は歴火管 が 東京 (1) 「「上海サー日設闘強」 海電武官盤競表=廿日夜愛更わが海軍空襲等職は

わるをを

兵力過信の支那軍 攻撃に出で、は大損害 死傷數千名、戰意失ふ 陣地は○○部隊到着以來職略あるが、東部方面のわが砲兵

をそぐは勿論、多大の損害を 及び軍用機を爆撃敵の瞬間力 及び軍用機を爆撃敵の瞬間力 時々襲來爆弾を投下してをり機も時々わが軍の際に乗じて の陣地に多少進出せしめたの 上の關係からら還雨大學方面 **着狀態を続けてゐる、** 空部録の活躍は頗る活潑なも 北四川路、虹口旅社裏に火災の放火により午後五時四十分の放火により午後五時四十分

を乘せ

長崎丸避難民

民は長崎丸とほど同様である

軍は既に楊南浦 山西頭を占 個は得意の宣傳をもつて「我 の際民家その他に放火したた でけてゐる、その機に薬じ支那 ではてゐる、その機に薬じ支那 でするまで尚やまず延饒を續 でする。

では、大津サー日袋回通」全端配は同様であって、同様である。 「大津サー日袋回通」全端配は同様であって、同様である。 「大津サー日袋回通」全端配は同様であって、同様である。 「大津サー日袋回通」全端配は同様であって、同様である。 「大津町の皇軍尉同使高御弘報」が、は、日本での管職強調に對した動した。 「自初め在津各部隊を訪問、今 「自初め在津各部隊を訪問、今 「上の通過を配る限音寺に参拝、皇 上で観に中意を表し、領事館が、一日に互り天津神社参拝、皇 上で観問の群を述べ、陸軍病院 が通信社を感訪して観音等に参拝 っため日を書間した。 「大学町のため日を書間のにするで、常知者側から進れが、通信社を感訪して感謝と激励。 「大学町のため日を書間のにするで、常知者側から進れが、通信社を感訪して感謝と激励。 「大学町のため日を書間のにするで、一日を変更のいてるのである。ことをちよい」へ同様であるが、常田者側から進ればよいのであるが、常田者側から進ればよいのである。ことをちよい」へ同様であるでは、一日のである。これをもつて一日の天津におのではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なほ一層組織のではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないが、なまりを表して、ではないである。

長崎丸は廿一日午後四時避難長約二百廿名および負傷兵若民約二百廿名および負傷兵若 朝出帆の豫定であるが、避難前つた、なほ上海丸は廿二日一日のつた、なほ上海丸は廿二日 長崎に向ふ

単すれば▼早くて三、 のみとは現 に馬のみとは現 に馬のみとは現 でるない家畜離

我方砲彈に非ず

オーガスタス號事件に關し

海軍省談話を發表

一、後つて以上 上 の のものに非ず、支那個のものに非ず、支那個の 
して、後つて以上 上 の 
して、 
し

り見て、反痛流日分子の排除 ・ 大変は日高不可分の ・ 大変は日高不可分の ・ 大変は日高不可分の ・ 大変は ・ である。 ・ ころ、 ・ である。 ・ である。

定数の設定及變更

務長官も新聞記者との會見でズヴェルト大統領は現地解決主義を腔明したが、ヘル國ズヴェルト大統領は現地解決主義を腔明したが、ヘル國

たのだから軍艦が警官と同 でのだから軍艦が警官と同 でのだから軍艦が警官と同 でのだから軍艦を派遣し を理由とはならぬ

また下院の外交委員長メッカ ルイノールド氏は語る 海に不幸な出來事である、 事件は關係當局が處理する 事件で故範においては往々發生 を射撃したものでは初齢な いと思ふ

及圖

們

江

關

する覺書

第八 甲乙南社の設電事際に をとす但し日満南國常該官憲は各社の申請に依り原則と をとするとを延長することを をとする日の申請に依り協議 をは各社の申請に依り協議 では、日満南國常該官憲は第一 に規定する甲乙南社の設置事際に依り原則と を記述の比率は日満南國書該官憲は第 は、1000年の一名同一條件を とを得るものとす を得るものとす

す當すをとの朝發第得麗官五に

【上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國五十一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國通】廿一日

(上海廿一日愛國一大日

(上海廿一日愛國一大日

(上海廿一日

(上海廿一日

(上海世十日

に米園居留民が

てゐる以上政府はこれを保護せね極めて不幸な出來事である、上海

米國民

の大多數

がが近の戦況

「海軍武官室發表」

九江の人心動搖す

【上海廿一日殼園通】昨日わが空軍は速く支那の奥地に進入漢字および九江の爆撃を取行したが、九江では支那軍使用中の紡が、九江では支那軍使用中の紡の舎社建物に命中、大損害を奥るたるため皆地附近の人心大動

また官吏、

軍人の家族等も香港まで引揚げを開

猛空爆に

オ

ガスタス

的態度を支持して 大衝動を與へたが 大衝動を與へたが ルーズがエルトナ

市日愛園通)オ 市日愛園通)オ でが、大多數は にが、大多數は になる、上院 してゐる、上院

自重的態度を支持 は各方面に は各方面に 、大多數は 然である、それ故にこそわ 然である、それ故にこそわ がである、それ故にこそわ のだ、今回の事件解決は普 のだ、今回の事件解決は普 のだ、今回の事件解決は普

現地解决の方針

11

國務長官語るー

である。今後、事件費増加等

御繁劇

な

總長宮

の御老師

畏き御精勵恐懼感激の極

近衛首相が二十日述べてる ち時局談には、大いに注目す べきものがある。首相は先づ 日本の根本精神が、支那に反 省を求め支那國民を敵とせぬ ものであるととに變りはない が、現地情勢が大いた變化し た事によつて、從來の消極的 な支那鷹懲の態度と變つてゐ る旨を明白に語つてゐる。日 たいかける方針であるが、事態は 相當永引くものと覺悟せねば ならぬと述べてゐるのは國民 本として速かに肩面打開に努な支那層懲の態度と變つてゐ

【東京國通】日支事變勃致 、東京國通】日支事變勃致 、東京國通】日支事變勃致 、東京國通」日支事變勃致 、東京國通」日支事變勃致 、大見軍令部總長宮殿 下、伏見軍令部總長宮殿 下、伏見軍令部總長宮殿 下、伏見軍令部總長宮殿 下の御精跏振りは陳民齊し く恐懼し率るところである 開院参謀總長宮殿下には 事變勃毅の日より毎日午

伏見兩宮殿下 一十度も平均しい今年の夏等は一入きでしい。 一大学年の夏等は一入きで、 一大学年の夏等は一入きで、 一大学年の夏等は一入きで、 一大学年の夏等は一入きで、 一大学は、 一

國民等しく感激申上げてあるところであるが、ことにるところであるが、ことには特に御繁忙にわたらせられ、試は重要事項の御決裁れ、試は重要事項の御決裁れ、試は重要事項の御決裁れ、試は重要事項の御決裁を一々精測に御覺近は書類を一々精測に御覺近は書類を一々精測に御覺近は書類を一々精測に御覺近は

る事遊ば

るるが、廿日は大阪地方海軍 金、獻納品となつて現はれて 金、獻納品となつて現はれて

取締規則理容術營業

(東京図通)わが海軍の上海

名刀も獻納

ない。 大によつて事態を有利に導 びかんとする策動は頻りに がかんとする策動は頻りに

南京政府戦時糧 食管理令を公布した、内容左 食管理令を公布した、内容左 第一條 城時間食の管理は本 條令により行ふ、本條令に 規定せざるものはその他の またの通り

び貿易、統制及び分消費、貯職、價格、 戰時糧食管理事項左

家村し、又舊軍政部親和會で 他兵事業に多大の關心を拂つ でゐたが、同事業資金の一助 にと金一封を十九日普濟會に と金一封を十九日普濟會に

十二月(日) 十二月(日) 十二月(日) 十八日(土)

田(土)

瓦がませれ

新炭よりも安し芝斯代の三分の一

▲經濟▼能率▲安全▼

日(火)

午前十時開場

競馬

欄)を獻納、來る九月十七日 古墳愛用の高速内火艇(十七 古墳愛用の高速内火艇(十七 人事部長を通じて二つの献品 阪において命名式が撃行さ

鮮魚小賣相場

(入月月 一九九二二萬三日)

世帶道具の御用なら

信用ある當店で

電々會社特約店 河 人倫人組合加盟店 河 人

三世校二十六、天里、公

東一条通十三電三三四四番

容術營業取締規則を制定

手形交換高(計日)

都管察廳衛生科ではこの程 九月上旬實施

はるとより、みのれ給ふと思いれたかが海軍の軍等の対象を動暑に抗み

### 日支事變に 近衛首 對する 相の主張 も同様金五百個を寄附した。又舊軍政部親和會で

上空に現れ同地一帶の敵陣に爆撃を敢行した「上海廿一日發國通」廿一日午前七時五十分わが海軍機〇機は支那街南市

0

が軍また爆撃す

獨逸言論界で好評

と諒解ある る態度を示してゐる、何へばロカール・アンツアイガーは次の如く述べててゐるが、各紙とも「近衞首相の主張は日支紛爭の現狀に於ては富然だ」ソ廿日發閬通】廿日近衞首相の發表した談話は、ドイツ各紙上に大々的に

一、新義線大巴、か拉固は豪 一、新義線大巴、か拉固は豪 がに上齊臺、七里間は何れ も橘梁流失のため廿一日午 動一時頃より不通、目下の ところ復復の見込みた、ず

CREATER TRANSPORTER TRANSPORTE

新京日本橋通十八 伊 闽 前店内

ため新義、錦承雨線とも不

兩線不通

る際せ四との方針を表明したものであらう。 中的要素を全部排撃し極東の安定勢力たらんと提携と軍事行動とは一見矛盾するとも老へられて現れた、近衞首相は日鴻支三國提携と共に

する目的のもとに断乎軍事行動をもるが、實は日本は支那から非アジア對支全體職の不可避を力說した、提到支限國の全體職は今や事實となつ

変 新向旅券 「ワシン

7

クリンカータイ

A T T 製陶所出所

ラ・鈴木・伊奈・清水タイル取扱陶業株式會社代理店

ノナーシガポ

聯盟を 局參事官歸京談 るない

【東京園通】最悪化の瞬間を で南京大使館に踏止つて活躍 前九時半東京解着列車で隣京 した、一雨日中に再び上海に した、一雨日中に再び上海に 向 い豫定であるが、 野京の車

とは考へるべき場合では非常である。
はないから非職論で固つてゐる。
はないから非職論とか安は外のものや親日的なないがのがである。現下のながとといる。現下のなどといる。

に對しては全體に下附せ

ARREST VALLE REPORT TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF THE P

ホームアクター

吉

3 長春大街三〇二體國

九

本店·工場

話周月二十

E E

販賣事務所

新京興安通菊地ビル四階

なくわが方としても既にかい、南京全市を続拂って行くと 南京全市を続拂って行くと 南京全市を続拂って行くと でもやる方までやらだ、し かし若し遷都する場合には でもやる方までやらだ、し がしてめた、南京政府も今 米國政府は支那における陰悪な事態に鑑み支那向旅行者に対し旅券の發行を停止してるるといはれるもつとも旅券請求者が緊急必要を證明する場合は例外とするが、米國婦女

後九時開通した、又同日不通となつた中様線西安一白泉間は廿日年 九時開通した、又同日不通 平梅北黑線復舊

良郷の戦況

可会部午前十時發表 可会部午前十時發表 平漢線方面のわが〇〇部職 駐屯軍司令部發表 選に北上せし有力な敵を攻 選に北上せし有力な敵を攻 撃中で職況は有利に展開し つゝあり

出征學校教職員に

廿日の閣議で承認

俸給全額を支給

・ (東京園通」今回の事變で道 れること、なり、文 所縣立各種中等、實業、専門 今回公立學校職員 が 等の出征した者は多数に上つ 給額の全額支給の領でをり、これ等職員の休職中 ことに決定、二十日 ことに決定、二十日 ことに決定、二十日 ことに決定、二十日 できり、これ等職員の休職中 ことに決定、二十日 できり、これ等職員の休職中 ことに決定、二十日 できり、これ等職員の保護の教職員が に できり、これ等職員の本機で通 れること、なり、文

日本橋通·南廣場

L

0

五時五三分七時一六分

立 フジナ

醫 院

第一回は本日より開始(毎土・日曜母素行) 剣軍國日本の關心兹に集るの時! ◎時恰も非常時局を告ぐるの秋!

軍歌名曲演奏大會關 ・兵士に限り優待半額サービス・

世界最高のROAヴィクター機による 軍歌名曲演奏は! 充分に貴方を心ゆくまで 軍國氣分に陶醉させることで

本天國立養馬場において廿一 日抽籤の豫定であつた秋期第 一次畜産搖彩票第十三回壽 へ 大)搖彩票は雨天のため競馬 大のためで来る廿 九日に延捌卿更されることよ の水害個所も廿日午後八時男 洋結 7 駿

口水 美粧院 代三ブ

去りながらストロークの標 大りながらストロークの標 する前にラケットは後方へス する前にラケットは後方へス する前にラケットは後方へス かどされねばならぬ。ラケットが球と食ずべき場合が不 であるがのの形態となるものであるが かの邪魔となるものであるが かの不キングパックされた後 に、オラヒの駆いショットを

の標 トロータをなさらとするよりの標 トロータをなさらとするよりであることを配位せねンド ばならない。 像僧のスキング(スキングラケ バックの数)中、身酸の後方って て、鎖方へのスタートの前に て、鎖方へのスタートの前に ことは、腕の安定をみて最も た後 確実なストロークをなせるも ため である。

は、闸足並に球の飛

協和會分會實踐隊の結成式は【哈爾濱國通】哈爾濱市公署

軟式庭球」

講座

3

球

0

研

新京庭球聯盟選手

藤

實踐隊結成

は 特徴して舊軍閥が崩壊するに 存び上り水面を騒がせながら 東に向つて移動したことがあ 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場系だと信じてゐたが 大路の場所を (本) 「本

下附近農民間に大評判である
大勝する瑞光だといふので目
大勝する瑞光だといふので目

市公署分會市

戰歿者追

合會

們佛教各宗聯

整理委員會

清淨化策を協議

### 小作農次男以下で組織する - 度 より少

將來は移民の主力

下を以て組織する少年移民を 市並に補拓の懸命なる活動に はり漸次進展を載けてるるが 東徳五年度には日本内地より 東徳五年度には日本内地より を顧客府縣の小作農子弟で十 五六歳から廿歳位迄の二男以 下を以て組織する少年移民を 下を以て組織する少年移民を 哈市不 正業者

新教 康德五年度より毎年一萬人強 思動に 植民すること決定着々準備を まり 来この少駐階級による移民を より 来この少駐階級による移民を とり 来この少駐階級による移民を とした き方針を有してゐるので、こ 十 方面から多大の注目をもつて プー・ 方面から多大の注目をもつて 見られてゐる 型 関 の 大同國結促進の理想に を 向 つてスタートを切つた、み を 関 的 とし、九月一日より日 を 目的 とし、九月一日より日 を 実 各科目の 激育を 實施 する こと と なつたが、その成果は 期待されてある

奉天市立傳染

海拉爾映畫館經營者

獨人シ氏の美擧

入場料五百圓を献命申出

を考べて獲渉が、途中部落の犬間

門つて邁進

り、本成績によ

【京城支局】朝鮮林樂開沒株

創立總會

朝鮮林業開發

リー君が安子河渡砂の慣児)

等を数

震認再の法療治毒梅

銃後の聲援

鮮鐵婦

人會活躍

本を贈明し、あるひは在支軍を際の引揚げを調ずるなどを開して友邦的態度を示し、日極めて友邦的態度を示し、日極めて友邦的態度を示し、日本教育の引揚げを調ずるなどは表る十二三の開日に亘るは表る十二三の開日に亘るは表る十二三の開日に亘るは表る十二三の開日に亘るは表る十二三の開日に亘るに、残り百八十圓六十銭を営い、一十日右金額を特務機関に寄托した。 に出たもので、日獨親審を表 画の経識を博してゐる、みぎ につき○○特務機關長は語る 事變發生以來日滿蒙靄を問 はず多くの人々が無名で國

阿片麻藥撲滅

圖案標語募

て京城支局) 既報の如く北支 で 高從事員の夫人を以て韓後を護れと華々しく誕生した最 を さいであたが歳々其の目的 を急いであたが歳々其の目的

大病です。既し、梅じ、

しも疾病を忌避する

明、題、結構の三 おりま

鮮内に

好商跋扈

物價吊上策動

當局は嚴罰主義で臨

に関する中央政府の方針に基準断禁ならびに不正葉者一掃

稅關監視犬

瓦房店で好績

同将兵局員の宿

ては用慰金及花浴取取料兵局員の

で然し性弱は男女の温度の都智のは、その傳集の使うのでは、その傳集の使言は凝緩でありば、その傳集の使言は凝緩でありば、その傳集の使言は凝緩でありば、その傳集の使言は凝緩でありば、その傳集の使者の影響をむどれ

る等一致闘結の

如實に表現し

関東軍恤兵獻金

三等五圓、選外佳作一圓標語』一萬十圓、二等十圓、二等十圓、二等十圓、二等十圓

我軍大勝の瑞

數百の大龜が遼河を遡上す

地方農民間に評判

〇ストロータの之等三つのモーションは帰にそれたモーションは帰にそれたモーションは、悉によれたモーションは、悉に扱い抑制し、又そのを滅じ或は抑制し、又そのを滅じ或は抑制し、又そのを強じ或は抑制し、又そのを強がある。

は、 ないである。 ないであり、その高さは である。 ないであり、その高さは である。 であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは であり、その高さは

たの動力を止める縁に曲げられればならぬ。

移し、猛烈なストロータをなな。重心も亦充分後足の上に

製造元

電話(3) 計

各種新鮮田君

くさや、貝柱粕漬

1

弾

あなたにお問ひします
一本なたはどんな方法で格響を
配して置られますか?
一、あなたは過去の複響は如何
にして治されましたか?現在全
く不安はありませんか?ア・と
更の言る節はありませんか?ア・と

梅毒と體毒に效果絕對神速

よつて他の平均を加減される前進せる位置まで選ぶことに 着するのである。 重みがフオロ 失ふ。何故ならこの身構へで は球に從つてよく體重が移動

知らわばなりません。

シッケでせう。皆さんけ今迄機器でせる。それはその器です。野師かれません でせう。それはその響です。 の死亡診断者に心臓料策だとか、 の死亡診断者に心臓料策だとか、 の死亡診断者に心臓料策だとか、 思者にとって 変ろ結核的ない ほうじょう この怖しい 梅毒が

でも ます。 向、この根法のみのもつニ ます。 向、この根法のみのもつニ 要の取作用な砂酸し、生医の表生 と、 できない対象し、生医の表生 と、 できない対象し、生医の表生 と、 できない 大きない しょうない しょうない かんかん は、 ないのない というない というない は、 ないのない というない というない は、 ないのない というない というない は、 ないのない は、 ない ない ない は 院会に対域します。 関係を対する。 の関係を対します。 の関係を対します。 が対対域ので、 が対対域が、 が対対域が、 の関係が対します。 の関係が対します。 の関係が対します。 のでは対域します。 のでは対域します。 のでは、 が対対域が、 のでは、 が対対域が、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のであって であって であって のであって のでる のであって のでって ので

親

切

な

店

食堂に→・奥茶店に→・カフェーに→ A A 御利用下さい

江戸ツ子藝妓の御もて 日流洒なお座敷と なしどらぞ御贔負に (正金銀汗樓)

法を誤るな

射 梅毒 は 治

大〇六線が優見された常時これを一本打てば 大〇六線が優見されたは、現今に至る機多臨床實驗の 原史は、十本数十本と重ねても何再發又再發 原史は、十本数十本と重ねても何再發又再發 原史は、十本数十本と重ねても何再發又再發 原史は、十本数十本と重ねても何再發又再發 所表述は形態に根絶するかに見えた が、沃索擬法拠質療法が歴見されるに及んで を 記れるに整つた。

一、現在翻接を受けてみ 方は六〇六號、歪船、本 方は六〇六號、歪船、本 での中に浮遊する福養は でのみ敷力を有するもの で別しては放力が無いの に割しては放力が無い。 5 ころがどうでせる。結婚側にもな事は、……」と打潰れている。異様は「主人に限つている。異様は「主人に限つている。異様は先づありました。

れ、麻殿の職根を全く一部す できす。

胸やけ・二日醉 急 評判の行胃腸薬 性、慢性の下 トモサン に崩 價格頗る低廉!ハー同一 九十八成八 元七〇銀入 無店にあり

- 七二 門 0 0

でも、早く恢復します。 でも、早く恢復します。 と
すったが呼です。
と
ができ、と
する場合
外の原因で下痢してゐる場合

酒\* む な 6 £

ラケヤ靴店 青春の泉ー 朝な味

銀行集會所で開催左の件を附式會社(資本金二千萬團)の

移民

一、會社創立事項報告の件一、意計創立事項報告の件一、定款承認の件一四、商佐第百三十四條による。

香間係筋に對して油鞣された 制主鍵をとる事となりその旨 重取締を行ひ斯る不複漢の反

(京城支局) 平安北道の風水 の輝任後豫算に計上す

百万十萬國合









尋

=

坪井潤一郎

かたつまきに出食つた旅行者 がたつまきに出食つた旅行者 でいるのがあります。かやうた

何加護を顧ふのほ いれふして、ひた かたかった旅行者

4

(後七・三〇)

ダン道子が歌ふ

善麿、八十、

信綱、晶子の合作を

伴合奏唱

AKアンサ

温泉湧きて谿梁し

音がたりも哀れなり 今なは踵る朝顔の

ゆく伊豆の海青くの娘もパス電車

榮華の夢を偲ぶかな

加茂の洗れの白く

ン。會

(土較善度作詞

時代は進むまつしぐら 外那に入れば今ここに かない。 からから一念の

0

のいろ競ぶ くや鎌倉の くや鎌倉の

製育の社と家権の 場合は小部岡市 場合は小部岡市 場内敬三作曲

日本照らす草薙の

農影すなし蒲都での客下りて

川の棚風きよ

く、芦屋、

辨天島の質処片帆

富士さくら

あもうららかに

三國一よ世界一石垣苺澤ぞへて石垣苺澤ぞへて

をの名も優し濱松の 松風ならぬ青空に 爆音高く飛び変ふは

けば湯の宿屋

がるのは、サ



## 可する

### 大自然の怒り、 砂龍卷

底言葉などでは及びもつかなり、一の髄が天上で踊り狂ふが如き 日光の順射をうけて異常な上このサンドズトームや砂たつ



ないが、海水のしぶきが加は 水面まで下 れる空氣だけの圓筒でつまり旋回流によつて の関筒で

一瞬、なにもかも消し飛ぶ くの淡水ばかりです。 をますが少しも 盟気はなく全 の淡水ばかり

賢司

上海上

すが如く破壊し去つて行くのです。トーネイドーは巨大な 風柱、或は風筒となつて、毎 時約八○○粁の速さで自轉し ながら、毎時三○粁乃至八○ 「野程度の前進速力を以て突進 するのですが、その大きさは 小は直徑一、二米から大は六

八知らせ 朝 動明王の信仰について 簡果寺より中線ー 日曜動行(東京) 日曜動行(東京) 僧正 加藤 胆澄

いるの番組 サ二日(日曜日)

八量めぐり島のぐり 湖畔につょく工場市 大津を出でていざ行かむ

の寒胃期に備へて下さいと

油

肝粒

東洋の颱風、アジア

「ドレく又財別にうちたほすと続いて後面が加上の戦る物を一側の地上の戦る物を一側が加上の戦る物を一側が加上の戦る物を一側が加上の戦る物を対した。 風筒 カに向つて爆發すると 心の地面がトーネイド 長い荒殿の一線を作 又風筒の中心には飲 大抵の物は 内壓のた 情のしてある家が多いさらで

以て、無風で

ことは絶對にありません。

死んだ金魚は シカリお月線 うかんだら してました 金魚の 河上もえる 30

かられんぼ かられんぼ かられんば

高井 8

郎

滋か

てませら

を で 金魚のは を で 金魚のは 高を で 金魚のは 高を だ てませう

オイドーと同じで シド洋の職員、

三二、版

作曲

名古屋の輝ははや近し

インが作曲

どれも旋回式でありますが、 が一番破壊力が強いといふことは不思顧な位です。 れの組る時刻は普通

番のために家屋などの破壞される物音などは、殆ど耳に入らないさうです。アメリカ内の頻繁に襲來する地方では家屋内の地下に、暴風の地下窒といふ一室を造り、トーネイドーが襲來した時に安全に選ができるやうに、特別な設 の間に多く、酸生の季節は一 たれが製來する時はいつも恐 たれが製來する時はいつも恐 急行列車が、トンネル内に同 急行列車が、トンネル内に同 すさまじい響が聞え、 この森 二、〇五 講 II OIL

談

(東京)

伊藤凌潮

三、四〇 特事俗曲(大阪)

助かぬ御代を斬らばやこ見の浦の夫婦岩

富の中京製巡りて 天守そびゆる名古屋越 かより火包ふ動詞の 古へ訪はん中村に

報告 (新京) 七二〇 関民歌語 (東京) 新線道唱歌 東京から神戸へ 東京から神戸へ メン 道子 岐阜市過ぐれば大垣市かより火包が動向分 東西南軍決戦の

式部をしのぶ源氏の間 記む潮殿の選がすみ 記む潮殿の選がすみ 多はスキーの人の山 化吹の夏はハイキン/



新鐵道唱歌

-全日滿放送-

一一、〇〇 諸語の時間

東京から神戸

通坂山を越えたれば、藤朝山 ・ 数三作曲

明日に包ふ敷島の たづねて仰ぐ松阪や たづねて仰ぐ松阪や 暑さを洗ふ人のみ 同漕が浦は浦滑み 同連が浦は浦滑み 築港ひろき四日市 溪間の杠葉楔符 伊勢路の彼のうららかさ 如十湯の山は (佐佐木信制作制

加藤、柔えの趣島ラッキ



かへも……山へも必ずハリバを横行されて、外からの健康破嫌を質行されると共に、内からはを質行されると共に、内からは

夏で肝油の最も効果的に作用 弱な方々でも少しも嫌がらずに してお腹に障らず、見童でも病 め夏は服用を休まねばならなかめ夏は服用を休まねばならなかます。……この二つの缺點のたずに連用して下さい、これまで 繋々と休まず服用が出來ます。 ったものです。しかし する時季です… 臭くなく、決。

夏も缺かさず

海邊や高原に轉地して残やかな大氣を呼吸し、強い紫外線を浴び、新鮮な魚生で栄養をを浴び、新鮮な魚生で栄養をを流れた時季はないのです。 この好悪にも肝論だけは忘れ

看板八

か と『宮さん宮さん』のトコト と言ふ一節がある。芥川らし い言葉であるが、此の闕縁が 単なるコジッケでなく發見で

本人のこと)

と言ふのを聞く

ムの第に溜る都の秋袋

栗の色地の色天の色を見る

男女を開はず 男女を開はず 男女を開はず 第(2)10八五 第(2)10八五 第(2)10八五

本會へ

ほね

み大君の

御精となりてたたかふは毎日思想をただためんの

し出したのかどうかは判らぬがそれも一つの思着きではあらう、だが満洲に來たら、先づ平康里を配たまへなんて提言するなんぞは少くとも文化人の名譽ではない答であるでも思つてゐるらしい文でも思つてゐるらしい文

帳簿專門

東一條橋詰

三省堂製本所

三元

あんま

その孫の武運をいのる老女かも炎天のまちに千人針をこ かりけりからないはいではながれば破邪のつるぎはぬくべ

支那側の不法不信はいまさらに電光ニウスを調みて思ふ

り常時としきりに思ふうち日さす

都大路にこころはり

たぶ私は、敵の 包 国 に違つて苦戦に陷つた際、誰からともなく歌田した軍歌に力を得て、遠に敵を撃ち破つたといふ響話には心を打たれざるを得なかつたのである。もとより、軍歌と軍樂が巷を掩ふ事には異論があるが、それは稿を改めることにして、職場のには異論があるが、それは稿を改めることにして、職場のでもいた此の粗雑な一文を終る(八・二十)

大中の一人が日く、そも た中の一人が日く、そも た中の一人が日く、そも を見に来たと かな判らぬが、會ひに来 を見に 来たファ

に氾濫するで

ることを期

の柄が太過きる病上

窯內

秋風が柱の蠅を持つて逃げ

0

平康里見學

(玉)

▽明治時代の作であるといって、日本の作であるといって、日本の作であるといって、日本の作であるといって、日本の作であるといって、日本の作の作であるといって、日本の作の作がある。 日本が吸ってるるから、我を論じ戦場を横けと言ふのではない。時勢と作家の顔度ははない。時勢と作家の顔度はなから数数たるものがなけれ を は かっと は かっと も 限 を から、 早速名 を から、 早速名 るて \*0

たまにす さく千人針に待たされ 0 0

た女がよそへ線に行くといふので、悲願して瀬戸内海を投げて叔はれ、漸くあきらめ落ち着きを得るといった話。 「編人公論」の讀者もなんと甘く見られたものである 静田國士選する所の募集小説の方がどれだけ清新味がある事か。同じ號の御崎スキ子「結婚」など仲々すつきりしたものであつた(B・J)

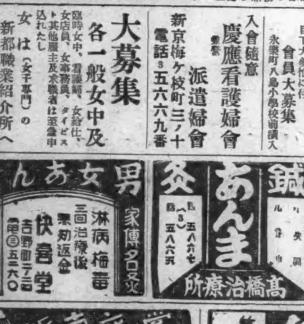
(1992) 光なき作品 開田島二 1「婦人公論」での

丁稚又叱られやすいとこに立 機師の隅に

本民衆時論(八月號) 朝鮮から送つて來るのだが 競行所は腹島にあるといふ 競行所は腹島にあるといふ でも持つて行つたら であらうへ廣島 であらうへ廣島 であらうへ廣島 永樂派遣婦會

**慶應看護婦會** 

電話。五六六九番電話。五六六九番





戸板ビュー 電の大七〇九 新都職業紹介所 女は(女子専門)の

↑ 電の大七〇九

九一个









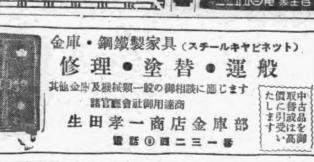












高基 林盛 行

山東丸

新龍直航

木湯賀

**婚**洁止行

根式會社 株式會社 1000人

七二〇八九

大連汽船株式會社 新京事務所 電子・三三〇〇 新聞の御申込は

・さいベンや丸(月三回) 毎・十ヶ日出帆 毎・六ヶ日出帆 雑基發前九時 雑基發前九時





十銭(香の物) 特に皆樣へ 氣分の 新

京 定

(大阪行) 0



た 募集したところが、第一般の特士の中からも減々 匯募して来たといふ、此の餘裕と熟情に思至って私は心を强くせざるを得なかつた。 軍歌として傳へられてゐる最古のものは記記の「みつみつし久米の子らが……」である。神武天島が非體音を討伐された時の場がある。神武天が最が非體音を討伐された時のと素朴を見るべきであらう。

東 専門的技術にのみ終始して、 野しく生産されることを関すした軍職、國民歌謡が何と かざるを得ない。 今想出したが、芥川龍之介の 「支那遊記」の中に、支那人 食べならだ

事變に際し

洋車呼ぶ女の屋が生きてゐた 結局はこ

■の虫空氣を溶かすように暗 語つて歩く秋の町

0

略)といふわけで平康里 がけは是非見ておいてよ ろしいですナ▲矢田さん

店計時谷中

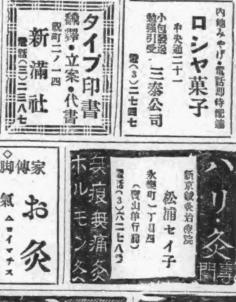
家食六十個皮し家食六十個以上百個遊泳、六、四半、三魚程度家食六十個以上百個遊家食六十個以上百個遊

海 (2) 四七五〇 新京新設路二〇七 板 樹 園 庭造ご盆栽

経産物解袋の準備有別越及建廃上木 け料一般

大和運輸公司 》に依る運搬

◇◇◇◇神婦淋脚傳家 水鍼灸院 灸專



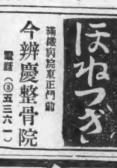


ロシャ菓子

中央通二十一











賣物

十歲丸州行近道

十月

EQ. 三四式 動

三合 一合

五日、十五日、廿

5行船車連絡切符を

CHARLES STATES OF THE STATES O





麥賓爾的

TOMITA HAZUO HARBIN

# 醇

総工費百萬圓を投じ 現のる近代設備を完 を を 発

品品 屬 重 疊 世



司公限有份股酒麥濱爾哈

(七)

と開東軍司令と開東軍司令

たっとと地下でよろこんで 井那水野上村宇水野加藤成治へ したことを地下でよろこんで 井那水野上村宇水野加藤成治へ したことを地下でよろこんで 井那水野上村宇水野加藤成治 してくれるでせう……云々 郷氏は長男が猟洲に於て死亡 かるくれるでせう……云々 郷氏は長男が猟洲に於て死亡 かるくれるでせう……云々 郷氏は長男が猟洲に於て死亡 神那水野上村宇水野加藤成治 にたことを地下でよろこんで 井那水野上村宇水野加藤成治 になっているでせっ……云々 郷氏は長男が猟洲に於て死亡 かってくれるでせっ……云々 郷氏は長男が猟洲に於て死亡 かってくれるでせった。

國防献金二つ

月二十一日受付

金百三十圓

以上関東軍へ引機権

杜滿海軍部へ引編済

迄の分

金三十圓

駐湖海軍司令部

滕岡金光教會長の美擧(翻)

一日午後七時から大興ビル食命が選ばすることとなり二十七萬文藝人多數を會員に擁す

金八千六十七圓六十八錢

三百六十七個

兵金品

取本扱社

的効果を期さんとする林野局「鑑げた結果」に就いては将來った鴻洲國島歐保護法の實質」を中心踐遜に隔意なき懇談を綴期を前に本年三月實施とな「四、其他

大鄭線不通

大鄭線新

オが行はれる オが行はれる 大が行はれる

で 往生するに至つたので錦縣織 少年 国 所願祭 水勢甚しくサー日午前三時に 新京日本少年園では二十二日 延期が 特復福工事につとめてあるが 十九日 に 延期が 特復福工事につとめてあるが 十九日 に 延期

滿洲文話會

新京支部設置

建碑の金を節約して

林野局主催の

狩獵懇談會

が出來るわけで民衆の觀衆臺

**力隱召部落に** 

又ペスト新患者發生

大野の作成等に関する取締り のものでこの駅は充分了 のものでこの駅は充分了 のものでこの駅は充分了 のものでこの駅は充分了 のものでこの駅は充分了 のものでこの駅は充分了 のものでこの駅は充分了 のものであるが がいまるを を のものでこの駅は充分了 のものであるが であるが のものでこの駅は充分了 であるが であるが のものであるが のものであるが

部市民に於て教禁したかの のであり、また必然的に交通 を受通上支障を來たすもの であり、また必然的に交通 を受通上支障を來たすもの を受通上支障を來たすもの を受通上支障を來たする を受通上支障を來たする を受通上支障を來たする を受通とも限ら との機構を起さぬとも限ら を受通とものである を受通とものである を受通とものである を受通とものである を受通とものである を受通とものである を受通とものである を受通とものである を受通とものである を必ずるものである を必ずるものでも を必ずるとものである

天氣豫報、

氣象通報は

中央觀測台發表

關東局觀測所は近

移讓

所から保健司に報告があつた を出した冒哈拉海ペスト調査 が、廿一月更に一名の種患者 が を出した冒哈拉海ペスト調査 が かった と

編員の臨檢によって檢束された事件は以來同署保安係に於 が二十一日午後同俱樂部管理 人白方慶五郎を召喚賊重戒告 人自方慶五郎を召喚賊重戒告

銀座麻雀俱樂部

### 設立費承認、 H 役員顏觸決定 立總會

## 您よ事業第

こと等を決議、第二回要類を帰盟で安價に必

**満部大臣が大盃を寄贈したのころ、この程スポーツ処職のとあつて同リーが歌を計職中のとは象でリーが歌を計職中のとは象でリーが歌を計職中のと** 

後一時より母校講室

山同窓會を開催し

同語會では廿一

### 

すた一積時あ

保線手二名重傷

嚴禁したのではない



して線路の警戒に任じ劉房子 は二十一日早島から豪雨を冒 は二十一日早島から豪雨を冒

主催の狩獵艦談會は二十一日主催の狩獵艦談會は二十一日



は数征して嵐の期音の語音長五 一大音に移り岩坂本三郎氏のも をに二十一日午後七時から西 とに二十一日午後七時から西 とに二十一日午後七時から西 とに二十一日午後七時から西 とに二十一日午後七時から西 とに二十一日午後七時から西 で原境満磯俱樂部で開催された 大倉に移り岩坂本三郎氏の は数征して嵐の如き拍手の連 は数征して嵐の如き拍手の連 は数征して党別藤 は数征して島の外の表上やミ子 さんの剣舞城山、赤木常盤さ たけいる。 にする。 にする。 にする。 に対音に移り岩坂本三郎氏の は数征して島の地さ拍手の連 は数征して島の地さ拍手の連 は表に、飛入の少女最上やミ子 さんの剣舞城山、赤木常盤さ

田邊正守氏の劍舞は馳觀衆の寒水、鵜服長濤惠諸氏の詩吟 地郷整理局新京分局では從來地籍整理局新京分局では從來 路管祭署裏)に移轉した

で意見の交換を行際に關する日本側は等につき懇談の 機の一致時側より 猫々お星の軍職 4を上映五十 他に終始し最後に関東軍貸下 での映畵々アルプス大將 4 漫 競技者の詩吟又浦場を唸らせ ・ 一種機倫の策をみなぎらせ ・ 一種機倫の策をみなぎらせ

立屯『芳山鎭ならびに八道鎌紫家屯山は降雨のため路盤流

じめ主計處飯澤

一世間三上和志氏の開演は二十九日午後入時から白菊俱樂部で開催するが演題は『我人と共に在り』で多数來聽を歌迎すると 三上氏の講演

分別車で脚京した 発司長は廿一日午前八時四十 で脚京した 澁谷警務司長

場家所賃

可成新發屯方面を望む 百圓乃至百五十圓程度 住宅向貸家を求

克李 東、沿安部警務司事務 官企昌永、牡丹江省事務官洪 永善、司法部事務官金光提、 挨拶に來社

瀟淵觀察園の一行は廿一日午 | ひ午後|| 來京せる日本銀行金融同志會 | の情勢に

座談會開催

も夏休さよなら

一學期

百炊八

### 詩吟劍舞大會 昨夜西廣場俱樂部の盛況 ころ都合により二十九日に延延長久の祈願祭執行豫定のと 清津で語る

新興超豪薬作

迎歡會宴御 本二商品七一個三 本三商品九一個四 らぶんて食立ルー\*下階 本五一三(三)鬼





活百萬兩映畫見ね人は此のチャンス中里介山居士著作見た人はもう一度日

三時四十分譜あじあで來率したが左の如く語った、第七十一回特別と14年に、第七十一回特別と14年に近る零黨一致積極的にと14年に近る零黨一致積極的にと14年に近るで表演にあると14年に近るで表演にあると14年に近るで表演にある。 三時四十分着あじあで來率し議士等一行五名は廿一日午後議士等一行五名は廿一日午後 で戦闘の確立に活躍する皇帝の北京、哈鵬茂等北端を加州においては一般勢働者の生活状態や電工業地帶を観察するが、同時に対して行きたいを展へるものなる横光で高温が、同時に対して行きたいをは一行は率天に一泊、十二日午前七時サ分酸無順に対きる場所を表現して行きたいを思ふて研究をして行きたいを思ふて研究をして行きたいを思ふて研究をして行きたいを思ふて研究をして行きたいを思ふて研究をして行きたいを思ふて研究をして行きたいを思ふて研究をしている。

一盃を続つての大白黙

リーグ戦を

社大皇軍慰問團

傷敷を所、職氏は右股骨折に觸れ戸田氏は左足骨折打

韓大臣盃繞る

庭球リ

校同窓會

◆日本映畵最高至上の雄篇時話オールスター

キャスト

以下 二割引 三萬勇 一割引

フト ソン タ

六

街浴 電話(2)二九三八・ 五場。 完

125 ③ 庶 (民生部裏) - 務

汚志の段厚く 葬の際は御多用中御倉門の職社員故石戸橋勝美 御禮可申上筈の 申述度如斯御座候 滿洲拓植株式會社





希望者は自鎌四懸書持备當館へ出頭相成度

館

市内に確實なる身元引受人を要年齢十八・九歳迄の者高等小學校卒業程度

電子三三〇〇



書名フランスホテル 日本橋ブ

銃後の至誠に展いた

観察後天神、

H

切封活日

月明りを浴びたお根の顔は、一

天道すまと、米の仮は付き物だ」 るまいし、何端へ行ったって、

といふ機能の気持になって 脚本の家を帯に振って、

アミナイン側、五十時、九十年、一日六十年、三日二十年、 燃料処理十二年、 が一品頭の町は代館を称った部部駅がつか出交るれ、 原時送職す

振替東京三一人七四番東京美院東京市芝属田村町四

東京戦院

電5・六六四六番 大和通り

新京祭智路一〇八 電金・四八六九番

(全國製店に有り)

眼科專

(入院院意)

レントがン料 胃臟病科 手製器科

見料肛 男女性病科

内料·外

一答医院

をか……は彼と云はずスグを用ひあれ

三人の影技師が、鎌倉河岸の路

た月が顔を出して、祭明りに下界、 一本ツ

供の無い面別の気販さの

「なるに、

江戸ばかりた。日は語

いやうに思いて来たのでした。

ました。

太思院

●五八〇三番

新都病院

22 新京 幕 光路 一二五〇六番

小兒科專門

施章 電3・II人II上

たどの女では無

道事くりが付かなくなってしまひ

日の生活さつ、どうにもかうにも 制信になってしまって、もうその りの歌光も、みんな私意の方で、

配左衛門は、お観と合乗るこの

自分たちの行気を此女が知って

来たるのと見るよりほかはない。

づれる。屋敷は荒れる。値かばか 女は買ふ。標変は行つ。服義はし

前門も、既に聞きました。)

自分たちの行先を此女が知つて、朝から晩まで自業間にひたる。 大郎にかりてありません。既左 いったら、まるで破壊苦薬です。 いったら、まるで破壊苦薬です。

薬えは毛

するのはいます

入院院室・住跡観響] 新京神社ノスゲ前 ムニョイ ムニョイ

肥後医院

小児科

**産農** 

院 長 河野五百里

電3・三一七一番

小兒科院長肥後弘子

女醫 井 副

長春醫院

内小

内科·小兒科·監科

長 線丸ス

生"

一創製の

田中醫學博士方劑

電2 ● 一二九〇番 電2 ● 一二九〇番

安護院

童婦人科 内科·花柳病科

花類電 術人難

病內人

外內段料

說明書無代進星

「職したつて取目だよ。標平長七

つてわるんだよ」

りでせら、あたいは、ちゃんと知 配さまの気性のおやしきからの歌

義人長七郎 (禁止流) 中川 雨之助

などとができた。といふ明が、既 かりなると、個人のか十部は、 ちょつと外出しても、

新衛落

定 2・三九五一番 民政部より第一丁目

電2・一八八七番

是審大街護國般若寺筋向 院長 住吉 勝也 医院

東京富士町二丁目 東京富士町二丁目

同仁医院

③・一三二〇番

田島医院

女 醫 田島駅

電2·二六〇七番

设井醫院

都 殿西 院 案 通信社报

E

病間<sup>有</sup> 科科

F1 F1

(十九)

るひ上つて驚きました。 十六世の

ことを書ふと、 殿様に斬られる 「おい ( 冗談いふねえ。そんな 関係、高の美文掘山の街路沿し、 な、住宅の人の歌が、みんな自分を重なれます。

なる。郷公人までが愛想をつかし 友業や統者も、日曜に就々し( 人の話し誰が、みんな自分の動い そとで前非を似て、

る止さう……しかし、おまいさんと、あの人が可哀さうだから、ま

「さうかねえ。あたいが断られる

何述へ行つて来たの?」

を探るどとるか、さかさまに、長 は、世間の見るもの聞くもの示究 死んでしまひましたと 七郎や私衆量を組み、あげくの果 書でいた回る 

實用御家庭用 梅王石鹼等太信號 修理史時報



小兒科專門

院

レントゲン科・物 様 科内科小児科・学科・学科・学科・学科・学科・学科・科科

喜院

院長 響學士 上山瀬六

院時 電3·五七九五番

渠堂医院 **世樂**路公設市場入口

(日本赤十字社教際所) 電3・三九〇二番 漁 漿 病 院 東門前 中市医院

内 科 〈完備〉 花柳病科 〈病蜜〉

外科·性病科皮膚·泌尿科

(株智新ト ・ 典亜梅トノ交叉版) 電2・一六〇五番

小児科

るすもけ助手の化消 社會式様 舖本窓の味

召上れ、舌の満足 味の素で美味しく 消化れて、 を總動員! ましたで、 の身に付きます 言はずもがな あなた 消徒って みんな